

2025年3月3日
パーソルダイバース株式会社

【パーソルダイバース】2024年度「NIPPON OMIYAGE AWARD」 障害のある社員が制作した手漉き桑和紙葉が入賞

～養蚕過程で剪定後に廃棄となる桑枝 2,700kg を再活用し、和紙製品へ再生。

サステナブルなお土産として富岡製糸場内売店でも販売～

総合人材サービスのパーソルグループで障害者雇用支援事業を手掛けるパーソルダイバース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡部 広和、以下パーソルダイバース）が運営する「とみおか繭工房」の桑和紙葉が、「2024年度（第65回）全国推奨観光土産品審査会」（日本商工会議所（会頭：小林 健）および全国観光土産品連盟（会長：細田 安兵衛）共催）において、「在東京ブータン名誉総領事館賞」を受賞しました。



とみおか繭工房は、“世界遺産のある街”群馬県富岡市で、高齢化が進み縮小を余儀なくされている養蚕業の活性化と、障害者の新たな就労の場の創出を目指し2017年に開設。養蚕や桑園管理をはじめ、廃棄する桑の枝を再活用した手漉き和紙の制作などを展開しています。

2022年には、さらに多様な障害者の就労の場を拡大すべく、とみおか繭工房の2拠点目として、Merci Cocon & Café（メルシー・ココン アンド カフェ）がオープンしました。歴史的建造物群の旧富岡倉庫2号倉庫をリノベーションしたカフェでは、キッチンやホール業務に加え、社員が制作した和紙やシルク関連製品を併設のショップで販売するなど、障害のある社員77名がそれぞれの強みを活かした業務に従事。（2025年2月時点）今回受賞した桑和紙葉やシルク製品は、富岡製糸場内の売店や近隣の道の駅などでも取り扱われています。

■ 「NIPPON OMIYAGE AWARD」全国推奨観光土産品審査会とは

日本商工会議所と全国観光土産品連盟が共催する全国推奨観光土産品審査会は、観光土産品の育成・発掘することを目的に1960年度より毎年開催されています。審査会では、全国各地の観光土産品の中から優れたものを「全国推奨観光土産品」として推薦。今年度は全国から294社 556商品の応募があり、特に優れたお土産品として59商品が受賞しました。

■桑和紙葉の商品開発

養蚕業務では、蚕に桑の葉を与え、年間約1tの繭を生産しています。その過程で、冬には不要な枝を剪定し、春に新芽が芽吹く準備をします。このため、年間およそ2,700kgもの桑枝を廃棄することが開設当初からの課題でした。障害のある社員の活躍の場を広げながら、廃棄される桑枝を有効活用できる方法を模索する中で、辿り着いたのがアップサイクルによる桑和紙です。商品開発で最も大変だったのは、一定の品質を保つことでした。季節ごとの温度や湿度の変化により、和紙の質感や仕上がりに影響が出るため、漉き方や原材料の補充量を細かく調整したことで、品質向上へと繋がりました。

手漉き桑和紙のエシカルな取り組み

- ① 原材料からすべて富岡市内で製造した製品です
- ② 後継者不足の伝統産業を守っています
- ③ 障害のある方が桑畑の手入れや、蚕の飼育、製品加工をしています
- ④ 養蚕で廃棄する桑の枝を原料に、葉を作りました



在東京ブータン名誉総領事館賞



世界遺産「富岡製糸場」のある富岡市で、後継者不足が課題となっている養蚕業。とみおか繭工房は、伝統産業を守りながら、障害のある方々が自分らしく活躍できる場を広げるため、2017年に開設。工房では、年間約1tの繭を生産しています。蚕の飼育では、餌となる桑の葉を大量に使用し、廃棄する枝は年間およそ2,700kg。桑の枝を副産物として有効活用すべく、独自の製法で手漉き和紙を制作しています。和紙は葉に加工して1つひとつ型染めを施し、富岡シルクの組みひも付きで柄も豊富です。

お気に入りの本にそっと挟んで、ページを開くとともに手漉き和紙の温かみをお楽しみください。



価格:275円

「第65回 全国推奨観光土産品審査会」
在東京ブータン名誉総領事館賞受賞

■受賞のコメント とみおか繭工房 富岡倉庫 チームリーダー 中島 飛鳥



桑和紙葉は、原材料となる桑園管理から製品加工まで、全工程を富岡市内で障害のある社員が製造することにこだわった製品です。本来であれば廃棄してしまう桑枝を和紙葉へと生まれ変わらせることで、新たな価値を生み出しました。富岡市を代表する観光土産品として広く認知されるよう、品質改善を重ねてきたので、今回の受賞は社員一同、大変うれしく思っております。これからも社員の成長とともに、地域の活性化や養蚕・シルク産業の持続的な発展に貢献できるよう、尽力してまいります。

■入賞者の交流会

2月27日に東京都中央区で開催された入賞者交流会では、表彰状授与式や受賞企業の紹介が行われ、当社も出席いたしました。

各地の受賞者と意見交換を行い、優れた製品開発の背景を伺う中で、多くの学びや刺激を得る貴重な機会となりました。



■ **手漉き桑和紙菜 275円(税込) 常設取扱店舗**

- ・ Merci Cocon & Café (Shop)
- ・ 富岡製糸場 北売店
- ・ まちなか観光物産館「お富ちゃん家」
- ・ 道の駅 みょうぎ
- ・ 道の駅 しもにた



■ **製品に関するお問合せ**

- ・ Merci Cocon & Café TEL 0274-67-5591
- ・ 営業時間 11:00-17:00、定休日：毎週水曜日、年末年始

■ **関連リンク**

- ・ [4大臣賞・観光庁長官賞など優れた観光土産品を選定～2024年度全国推奨観光土産品審査会～](#)
- ・ [とみおか繭工房が生産した283キ口の繭を群馬県富岡市で2024年度初出荷](#)
- ・ [上毛新聞にて当社社員が紹介されました（養蚕における障害のある社員の活躍）](#)

■ **パーソルダイバースについて** <<https://persol-diverse.co.jp/>>

パーソルグループの特例子会社として、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害者の多様なはたらき方とはたらく可能性の創出に取り組んでいます。グループ内外の企業や地域と連携した多様な業務受託サービスを展開するほか、国内最大級の求人・登録者数を持つ障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」、就労移行支援事業所「ミラトレ」「Neuro Dive」の運営や、企業の雇用課題を支援する「障害者の人材紹介」「障害者雇用コンサルティング」などのサービスを提供しています。

■ **「PERSOL（パーソル）」について** <<https://www.persol-group.co.jp/>>

パーソルグループは、「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、2030年には「人の可能性を広げることで、100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」ことを目指しています。さまざまな事業・サービスを通じて、はたらく人々の多様なニーズに応え、可能性を広げることで、世界中の誰もが「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会を創造します。

問い合わせ先

パーソルダイバース株式会社 広報窓口
MAIL : inquiry@persol.co.jp